

「博士学位論文」(完成版) 製本作成要項(案)

1. 提出部数は3部(内訳 国会図書館送付用1部、本学図書館〈豊中総合図書館、吹田理工学図書館〉送付用2部)とし、図書館等での閲覧に耐え得るように製本すること。
2. 学位申請時には、簡易製本で提出することも可能とする。
ただし、ファイル綴じ等の不完全なものは不可とする。
3. 完成版「博士学位論文」の提出期限は、主査(指導教員)の作成による「学位審査委員会報告書」の提出時期と同じく、学位授与の附議を議題とする専攻長会開催日の3週間前とする。
4. A4判用紙で作成し、各ページは両面印刷で左側綴じとすること。
5. 本文のレイアウト、文字数、書体、ポイント等は、特に制限がないので、主査(指導教員)に確認のうえ了承を得ること。
6. 表紙は別紙の【表紙作成見本】を参照のうえ作成し、主査(指導教員)の了承を得ること。
7. 表紙と背表紙には、必ず「論文題名」と「氏名」を学位申請書類の記載内容と相違が無いように記載すること。
ただし、英文題名の場合の括弧書きによる和訳併記は自由とする。
(注. 簡易製本による提出時には、背表紙への記載は不要とする。)
8. 完成版提出の際は、必ず事前に落丁、乱丁、誤字、脱字等が無いことを確認のうえ提出すること。
9. その他不明な点は、教務課大学院係に問い合わせること。

【表紙作成見本】

- (注)・完成版作成時には朱書き文字は、削除すること。
- ・各文字の書体、ポイント、レイアウトは自由とする。

博士学位論文

〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇

〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇

(「論文題名」は学位申請書類の記載内容と、句読点や英文の大文字・小文字の区分を含め相違が無いように記載すること。ただし、英文題名の場合の括弧書きによる和訳併記は自由とする。)

(氏名)

〇 〇 〇 〇

(学位申請書類を提出した年月を西暦表記で記載)

〇〇〇〇年〇〇月

(研究科名までを最低限記載、所属各専攻、コース・分野等の記載は自由とする。)

大阪大学大学院工学研究科

(論文博士については専攻名の記載は不要)